

## 園芸高校生徒研究発表会2020 発表プログラム

発表グループ	学科	クラブ名	発表タイトル	発表生徒	指導教員
Aグループ 11:15 ～ 11:45	1	BS科 バイオ研究部	アルコールと酢酸の殺菌力の複合効果	2年 岡本 晃	西村秀洋
	2	BS科 バイオ研究部	コケの効率的な増殖条件について	3年 高橋美乃	西村秀洋
	3	BS科 バイオ研究部	アミノ酸・ビタミン類が細胞のストレス耐性に及ぼす効果を酵母を用いて検証した	3年 清水美里	西村秀洋
	4	BS科 バイオ研究部	カルス誘導を用いたブドウの大量増殖技術の開発	1年井窪かなで、勝本美和、早川果成、藤井智弥、安原花弥	則松直人
	5	BS科 微生物部	分離放線菌の抗生物質耐性変異に関する研究	3年 須藤 暁、富田悠稀、荻野碧人、小西一輔、宇田川 翼、川合皓太、大庭匠翔	山下 昭
	6	BS科 農産加工班	農産加工班～発酵キムチづくり～	2年喜多見創太、善利翔悟、西田龍成、野上俊兵、野添照人、村尾颯太	青木 健 横山亜郁
	7	KR科 ビオトープ部	めざせ！49種類のチョウが飛ぶバタフライガーデン	2年 織田一樹、1年伊東琉斐、入口桜太、松口歩佳、吉川卓見、	芋縄有磨
	8	FF科 植物バイオ部	胡蝶蘭の新しい栽培技術 ～根端培養、葉柄から出荷まで～	栗栖菜々花 森田大翔 三好寿征 辻本遼 藤川魁人 谷田美桜 藤原詩織、山添日和 山本ゆり菜 米山優里	鹿嶋文子 松川雅哉
Bグループ 11:45 ～ 12:15	1	BS科 バイオ研究部	多くの材料に適用可能なDNA抽出と精製法の開発	2年 梶師一留薫	西村秀洋
	2	BS科 バイオ研究部	イチゴの種子培養に関する研究	2年 豊川愛里	西村秀洋
	3	BS科 バイオ研究部	新しい植物生育促進菌の発見と植物への影響	3年 杉本萌唯	西村秀洋
	4	BS科 バイオ研究部	ペニシリウム属の抗菌作用の検証	3年 瀬古歩夢	西村秀洋
	5	BS科 バイオ研究部	農作物、花卉園芸植物、野生植物の種子休眠について	3年 長野颯太、安田楽翔、為本紫央	渥美茂明 (特別講師)
	6	BS科 バイオ研究部	バイオ部が発見したアルコール発酵するカビ 'G#1-2' のDNA分析による分類的地位の解明	3年 山本くるみ	西村秀洋
	7	BS科 微生物部	ザクロの機能性に関する研究	2年 酒井彩那、大益美優、東 菜々子	山下 昭
	8	KR科 ビオトープ部	園芸高校内に生息するウシガエルの食性調査	1年 鈴木琉也、藤屋空、宮本大成、引田圭拓	芋縄有磨
Cグループ 12:15 ～ 12:45	1	BS科 バイオ研究部	環境DNA分析に挑戦！～水槽の水からアカハライモリのDNA、川・池の水から・・・～	2年 森田柚月	西村秀洋
	2	BS科 バイオ研究部	タンポポの地域間適応温度の差異とその起源	3年安田楽翔、山本 くるみ、長野颯太	西村秀洋
	3	BS科 バイオ研究部	新規アミラーゼ発酵カビを発見	3年 為本紫央	西村秀洋
	4	BS科 バイオ研究部	ケカビによるバイオエタノール生産能力の比較	3年南田絵美子、山本くるみ、 2年梶師一留薫	西村秀洋
	5	BS科 微生物部	マンネンタケのDPPH法とABTS法による抗酸化活性測定	3年難波勇多、三明時也、樽谷和華、増田考佑、川崎裕斗	山下 昭
	6	BS科 バイオ科1年生GAP班	バイオ科1年生GAP活動記録 ～園芸に潜む危険性～	江本詩月、坂原樹、土江朋輝、仲川煌我、村上伸之助、辰巳祈莉、中野咲喜、田淵妃奈、山口勇宇作、早川果成、藤井智弥	北之防勉 青木 健 横山亜郁
	7	KR科 ビオトープ部	ヒメボタルの保護活動	2年遠近深空、中村美紀、松井都生、横部誠人、1年小島王海、引田圭拓	芋縄有磨
	8	KR科 ビオトープ部	昆虫調査班の活動	1年能村天喜、福井一斗、田中龍馬、釜野蒼大、藤本勝太、高杉直人、 2年薩摩裕太	芋縄有磨

○諸注意

- ・発表会場入退室時には、必ず手をアルコールで殺菌すること。
- ・発表会場内ではマスクは必着とし、息苦しくなったときは、室外に出て休憩を取ってからマスクをつけて戻ること。
- ・各研究発表には、発表者の上限を2名とします。大人数での発表はできません。代表者を事前に選んでおくこと。
- ・発表者は、審査担当の先生が来たら優先して研究のプレゼンを5分程度ですること。
- ・その他、会場内では、運営担当の先生の指導に従うこと。
- ・発表会場内への入場者が増えすぎた場合は、入室制限をする場合があります。その場合は入室までに時間がかかることがあります。